

「高齢者等の移動を支援する小型バスの実証運行」に、**新たな取組**として 地域住民・建設企業体・横浜市が連携協定を締結します

横浜市では、バス路線がない交通空白地帯等で、地域住民が生活に密着した地域交通の導入に向けた活動に支援する「横浜市地域交通サポート事業」を行っています。

このたび、「横浜市地域交通サポート事業」の拡大・展開として、横浜環状北西線の建設を契機に緑区山下地区において、高齢者の買い物や通院など日常生活の移動を支援する小型バスの導入に向けて、山下地区安全・安心まちづくり協議会と横浜環状北西線建設関連企業による地域貢献協議会及び横浜市の3者で連携協定を締結します。

1 協定の概要

(1) 名称

緑区山下地区（*）における地域交通導入に関する連携協定書

（*）緑区西八朔町、北八朔町、小山町及び青砥町を中心とした地域

(2) 目的

横浜環状北西線の整備を契機として、横浜環状北西線建設関連企業による地域貢献協議会、横浜市緑区及び横浜市道路局が、緑区山下地区において、地域住民の共助による地域交通の導入の支援及び地域の課題、事業の円滑な推進及び建設業のイメージアップ並びに地域交通の導入に対する市の財政負担の軽減を目的としています。

(3) 連携事項と役割分担

- ・ 山下地区安全・安心まちづくり協議会：運行計画の策定・実施及び検証等
- ・ 横浜環状北西線建設関連企業による地域貢献協議会：運行車両の提供
- ・ 横浜市緑区及び道路局：運行経費の助成及び全体調整等

【連携のイメージ】



(4) 今後の取り組み

連携協定に定める役割分担に基づき、運行計画を策定し、実証運行を実施します。
実証運行中は適宜、検証を行い、地域需要やニーズに沿った運行を模索し、持続可能な運行システムの構築を目指します。

2 協定締結式の概要

(1) 日時

平成 28 年 1 月 29 日（金） 午後 1 時 30 分から 1 時間程度

(2) 場所

横浜市中区港町 2 - 6 横浜関内ビル 9 F 道路局長室

(3) 参加者

山下地区安全・安心まちづくり協議会 会長 荒谷孝道 様

横浜環状北西線建設関連企業による地域貢献協議会

横浜市緑区 緑区長 名取 正彦

横浜市道路局 道路局長 手塚 文雄

※ 取材される場合は、直接会場へお越しくください。

お問合せ先			
実証運行に関すること	道路局企画課交通計画担当課長	橋本 孝二	Tel 045-671-2755
建設企業体に関すること	横浜環状北西線建設課長	関戸 義仁	Tel 045-671-2734
まちづくり協議会に関すること	緑区区政推進課長	鵜田 傑	Tel.045-930-2218

山下地区安全・安心まちづくり協議会
活動対象地域図

